

連携&協働で 子育て支援を進めよう! 情報発信の仕組みづくり

日時 平成24年11月18日(日)
13:00~16:30

会場 防府市地域協働
支援センター
防府市栄町1-5-1 ルルサス防府2階



現在、子育て・子育て支援に関する様々な情報が、各団体や機関等から発信されていますが、情報の収集方法は多様化しており、効果的・効率的な情報発信や伝達方法が求められています。特に、今までの個別の活動や情報発信から社会や地域の子育て環境などを考えた幅広い取り組みや情報発信が必要とされるようになって来ました。

そこで、今回「情報発信の仕組みづくり」をテーマに、子育て支援者や子育てに関わる団体・機関等の連携や協働の促進を図るセミナーを開催します。

事例紹介(情報発信について) 13:00~14:00

- ①情報紙やラジオなど既存メディアの活用
- ②ホームページやブログの活用
- ③ソーシャルメディアの活用

講義&ワーク 14:00~16:30

「子育て・子育て支援に総力で取り組む地域の
生き残り戦略・情報発信の仕組みづくり」

講師: 川北 秀人 氏 (IIHOE [人と組織と地球のための国際研究所]代表)



主催 特定非営利活動法人 市民活動さぽーとねっと
財団法人こども未来財団

後援 防府市 防府市教育委員会 防府商工会議所

連携・協働を通じて、子育てしやすい
環境や地域づくりを進める!

【講師 川北秀人氏 プロフィール】

1964年大阪生まれ。87年に京都大学卒業後、(株)リクルートに入社。国際採用・広報・営業支援などを担当し、91年に退職。その後国際青年交流NGOの代表や国会議員の政策担当秘書などを務め、94年にIIHOE設立。NPOや社会責任・貢献志向の企業のマネジメント、NPOと行政との協働の基盤づくり、CSRや環境・社会コミュニケーションの推進を支援している。CSR関連では、2001年以来、環境社会報告書・CSRレポートへの第三者意見執筆は計25社97回、市民との対話(ステークホルダー・ダイアログ)のファシリテートは計27社86回を担当。

11年度の第三者意見執筆は11社(アドバンテスト、アルパイン、伊藤忠商事、カシオ計算機、協和発酵キリン、損保ジャパン、デンソー、日立ソリューションズ、ブラザー工業、三菱化学、横浜ゴム)。

また、世界初の環境・社会報告書の読者調査である「環境・社会報告書リサーチ」(環境goo主催)でも、2001年の調査開始以来、企画・設計・分析を手がけている。

- 対象 子育て・子育て支援者及び子育て支援に関わる行政・団体・企業・NPO等の関係者
- 参加費 無料
- 定員 40名(申し込み先着順)
- 託児希望者 託児室・託児者を準備しますので託児希望の方は申込書にご記入下さい。(無料)
- 申込み方法 参加希望者は、下記申込書の様式で、FAX、郵送、メールにより、お申し込み下さい。
- 【申込み先】 特定非営利活動法人 市民活動さぽーとねっと

〒747-0035 防府市栄町1-5-1 防府市市民活動支援センター気付

TEL 0835-24-7744 FAX 0835-24-7733 E-mail hofu.kosodate@gmail.com

連携&協働で子育て支援を進めよう! 参加申込書

FAX 0835-24-7733

ふりがな			年齢	性別	男・女
氏名			歳代		
所属 (会社・団体名)	所属 役職				
住所	〒				
TEL			FAX		
E-mail					
今回特に学びたいことがあれば ご記入下さい。					
託児希望有無	有・無	有りの場合	人数	名・年齢	歳